

11 月記者懇談会

令和 6 年 11 月 22 日（金）
午前 11 時 00 分 203 会議室

出席者：みのわ新聞、長野日報、伊那ケーブルテレビ、信濃毎日新聞、中日新聞 事務局：鈴木、境澤

町長月間予定（総務課）

○月間行事予定の説明

町の主なトピックス（担当課 P R 分）

○「下水道使用料改定（案）」に対する意見募集について（水道課 水道管理係）

○令和 6 年度箕輪町ふるさと CM の制作について
（企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係）

○R 6 年度環境交流ツアーの実施について
（企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係）

○箕輪町発足 7 0 周年記念ロゴマークの決定について
（企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係）

○令和 6 年度赤そばの里祭り、もみじ湖紅葉祭り来場者数速報値について
（商工観光課 観光係）

町長コメント

1. 「下水道使用料改定（案）」に対する意見募集について

（水道課 水道管理係）

○概要

別紙資料にて説明

資料

箕輪町下水道事業 下水道使用料改定(案) 【パブリックコメント資料】

令和 7 年10月1日から下水道使用料を10%増額改定します （※基本使用料据え置き）

改定
ポイント

- ① 単身世帯や高齢世帯等の少量使用者への影響を十分配慮し、**基本使用料は据え置きとする。**
- ② 経費回収率を100%以上とするためには20%超の使用料改定が必要であるが、使用者への急激な負担増とならないよう、**従量使用料を10%増額改定**することにより、令和11年度に経費回収率100%の達成を目指す。 ※経費回収率：汚水処理費を下水道使用料でどれだけ賄えているかを示す指標

※下水道使用料は公共下水道・農業集落排水の使用者が支払う使用料です。個人で浄化槽を設置して汚水処理している方には、下水道使用料はかかりません。

下水道使用料 改定案（1ヵ月あたり・税込）

使用料区分	水量区分	現 行	改 定 案	差 額
公衆浴場 以外	基本使用料	—	1,650円	1,650円
	1m ～ 10m	90円	99円	9円
	11m ～ 20m	103円	113円	10円
	21m ～ 30m	115円	126円	11円
	31m ～ 50m	126円	138円	12円
	51m ～ 70m	148円	162円	14円
	71m ～ 100m	169円	185円	16円
	101m ～ 300m	199円	218円	19円
公衆浴場	基本使用料	—	1,650円	0円
	従量使用料	1mにつき	33円	36円
一時使用	1mにつき	198円	217円	19円

下水道使用料改定シュミレーション(2ヵ月あたり・税込)

使用人数	使用水量	現 行	改 定 後	差 額	1 年間の 値上げ額
1 名	14m	5,016円	5,154円	138円	828円
2 名	28m	6,516円	6,802円	286円	1,716円
3 名	40m	7,876円	8,294円	418円	2,508円
4 名	50m	9,141円	9,680円	539円	3,234円
5 名	61m	10,544円	11,217円	673円	4,038円
6 名	74m	12,346円	13,191円	845円	5,070円

※使用水量は、世帯人数ごとの2ヵ月間の平均使用水量で計算しています。

下水道使用料計算方法（2ヵ月分）

改定後の下水道使用料について、2ヵ月 40mの汚水を下水道に流した場合

■ 基本使用料	3,300円(1,650円×2ヵ月)
■ 従量使用料	1,980円(20m×99円) ※ 1m～10m (1ヵ月あたりの区分) 2,260円(20m×113円) ※ 11m～20m (1ヵ月あたりの区分)
■ 合 計	7,540円 (税込8,294円)

使用料改定の必要性

公営企業である下水道事業の経営は、独立採算が原則であり、汚水処理費は下水道使用料で賄う必要があります。箕輪町では、平成30年度の使用料改定により令和2年度から令和4年度まで経費回収率は100%を上回っていましたが、近年の物価高における電気代の高騰などにより令和5年度決算では88.93%となり使用料収入で賄えていない状況であり、不足分を一般会計からの繰入金で補っています。使用料で賄うべき費用に対して繰入金を充当し続けることは、下水道未整備地域居住の町民が税金という形で実質的に費用負担している状況であり、望ましい状況ではありません。

また、令和5年度に改定した箕輪町下水道事業経営戦略では、人口減少等による下水道使用料収入の減少が見込まれる一方で、下水道施設の老朽化対策にかかる事業費は増加する見込みであり、今後ますます厳しい局面を迎えることが予想されています。下水道事業の経営健全化のためには、現段階で使用料改定を実施することはやむを得ない状況です。

この下水道使用料改定(案)は、箕輪町下水道運営審議会での下水道使用料の改定についての答申に基づき改定案を作成したものです。審議会の内容は町ホームページで確認することができます。

箕輪町トップページ >暮らし・手続き
> 下水道 > 箕輪町下水道運営審議会

下水道使用料改定（案）
に関する意見はこちらから



○町長より

審議会から答申をいただいて、早速、パブリックコメントにかけ、その内容に基づいて3月議会に提案をさせていただきたい。ライフラインに関わることで、町民の皆さんの負担を求めるということになります。一定の周知期間を入れて、来年の10月からお願いをしたいということで、パブリックコメントにかけたい。

2. 令和6年度箕輪町ふるさとCMの制作について (企画振興課 みなの魅力発信室 広報・交流推進係)

○概要

別紙資料にて説明

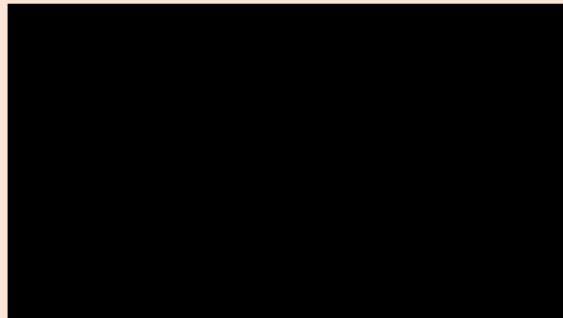
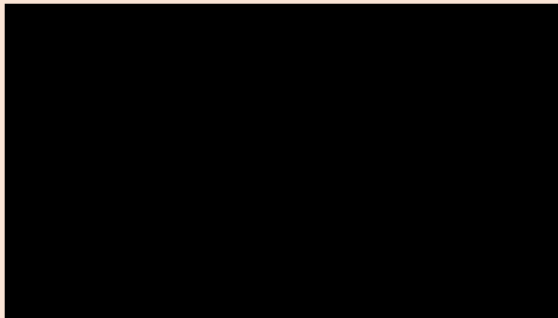
資料

箕輪中学校3年生有志作成の
令和6年度箕輪町ふるさとCMが
完成しました！

2024.11.22
みのわの魅力発信室

「いつでも楽しいぼくらのまち」
チームモミモミ（箕輪中学校3年「箕輪学」Aチーム）

「つながる、人とDX」
TEAM MYS（箕輪中学校3年「箕輪学」Bチーム）



惜しくも「第24回 a b n・八十二 ふるさとCM大賞 NAGANO」最終審査会進出とはなりませんでしたが、限られた短い制作期間の中で、生徒さんなりに箕輪町の魅力を表現されておりました。作品は順次、長野朝日放送『いまドキッ!』（月～金：午後1時45分から）にて放送されます。詳細は下記をご参照ください。
<https://www.abn-tv.co.jp/cm-nagano/>

○質疑応答

（記者）もみじチャンネルにはいつ頃にこういった期間で放送されるのか。

（担当者）現在も放送はしており、合間を見て今後も放送していく予定です。

3. R6年度環境交流ツアーの実施について

(企画振興課 みなのわの魅力発信室 広報・交流推進係)

○概要

別紙資料にて説明

資料

令和6年度 環境交流ツアーについて

環境交流ツアーは、令和2年9月1日に、姉妹友好都市である豊島区と締結した「森林(もり)の里親制度」に基づくカーボン・オフセットの協定(森林の里親協定)に基づき、環境意識向上の促進と相互交流を目的としています。

- ・実施日：11月9日(土)～10日(日)1泊2日
- ・参加人数：豊島区民36人(大人19人、小人17人)

1日目

☆ながた自然公園内にある「としまの森・みのわ」

- ・伐採現場の見学と説明
- ・のこぎりを使った枝打ち体験
- ・薪割り体験

☆木工体験

遊歩道散策時に見つけた木の実や枝を使った「クリスマスリース」を作成

2日目

☆りんご狩り体験

☆しめ縄づくり体験

☆環境学習



○町長より

この事業は、姉妹友好都市である箕輪町の森を豊島区の森林環境贈与税で整備をして、そして豊島区の子どもたちが箕輪町に来て環境面での交流をすることを肝としてやらせてもらっている。大変楽しい交流ができていると思います。

4. 箕輪町発足70周年記念ロゴマークの決定について (企画振興課 みのわの魅力発信室 広報・交流推進係)

○概要

別紙資料にて説明

資料

箕輪町発足70周年記念ロゴマークの決定について

こども投票を行いました

- ① 趣旨
令和7年1月1日に箕輪町は発足70年を迎えます。この節目の年を広くPRするとともに、町民の皆さんと一緒に盛り上げていくため、記念ロゴマークを作成します。記念ロゴマークの作成にあたり、町発足70周年のPRや郷土愛の醸成等を目的に小中学生の投票を行いました。
- ② 対象者 町内小中学生
- ③ 投票方法 ロゴマーク(案)3点から1点を選択し、電子投票等による投票
- ④ 投票期間 10月18日(金)から11月1日(金)まで
- ⑤ ロゴマーク(案)



⑥ 投票結果

票総数1,377のうち最も票数の多かったロゴマーク案2に決定しました！

ロゴマーク案	小学生 電子投票	小学生 電子投票以外	中学生 電子投票	合計
1	112	26	109	247
2	615	103	236	954
3	105	24	47	176
合計	832	153	392	1377



このロゴマークには、手をつなぎ未来をえがく様子と、もみじ湖のもみじのトンネルが表現されています。これからも輝き続ける箕輪町の未来がイメージされています。

今後は、このロゴマークを活用し、町発足70周年を盛り上げていきます。

記念テーマ：つなぐ えがく みのわの未来

思い：過去と未来、人と人がつながる、そして、未来をえがける、みのわを目指す

○質疑応答

(記者) 最初のデザイン原案はどなたが考えたか。

(担当者) 業者に記念テーマに合うようなデザインをお願いさせていただき、デザイン5案を考

えていただきました。

（記者）その中からまず職員さんだけでつくる検討委員会で絞った上でということですか。

（担当者）そうです。

（記者）今後具体的にはどんなふうに使っていくか決まっているか。

（担当者）一般の町民の方や企業の皆さん、また各課で行われるイベントや事業等で広く使えるようにする予定です。

5. 令和6年度赤そばの里祭り、もみじ湖紅葉祭り来場者数速報値について (商工観光課 観光係)

○概要

別紙資料にて説明

資料

20241122_商工観光課作成

令和6年度赤そばの里祭り・もみじ湖紅葉祭り来場者数について

1 概要

本年度開催されて赤そばの里祭り及びもみじ湖紅葉祭りの来場者数（シーズン中来場者数）について、速報値を報告します。

赤そばの里祭り 於：上古田赤そばの里 期間：令和6年9月21日～10月13日
もみじ湖紅葉祭り 於：箕輪ダム竹の尾広場周辺 期間：令和6年10月26日～11月10日
※来場者数計期間は、上記期間を含む期間 赤そば：9/1～10/31 もみじ：10/19～11/18

2 来場者数

赤そばの里祭り 21,000人（前年度35,000人）

もみじ湖紅葉祭り 52,075人（前年度48,218人）

3 まとめ

今後、詳細を分析し、減少、増加の原因等分析する予定。

○町長より

もみじ湖については、5万2000人という数字に集計がまとまりました。今回はやはり自然の力には敵いませんでした。色づきが遅れてしまい、本来の規制機関には非常に人数が少なく、その後規制の終わった6日以降、大きな山が来てしまったという状況でありましたが、以前の10万人を超えたような状況から見ますと、規制をしていることが一定の成果を上げていて、住民生活に大きな影響はなく、苦情等もなく、この時期を乗り越えることができた。今後の対応については観光協会とも相談をし、町としてこういった手法があるのか考えていきたい。

もみじ湖の存在価値は、じゃらん5年連続全国日本一ということを含めて、観光資源としての価値は高まっている。それを受け入れるための体制をこれからも考えていきたい。

また、今年、非常に外国人の方が多かった印象があり、外国人の方に対する対応や、もみじ湖を經由して上伊那の観光スポットへ動きを取ることで経済的価値が上がっていくというこ

ともこれからはより重要になってくるので力を入れていきたい。

○質疑応答

（記者）もみじ湖紅葉祭りの来場者数の調査方法と今年の見頃はいつぐらいと捉えているか。

（担当者）集計の方法は、循環センサーが付いたカウンターによる集計をベースにしています。さらに精度を良くするために、観光協会で取り組んでいる携帯の位置情報を分析するシステムの数字を加味して最終的な数字を確保してまいりました。

見頃は、11月8日からということでご案内をさせていただきました。11月17日ぐらいまで見頃で18日から一気に落葉が進んだという状況です。

（記者）10日でお祭り終わったあとでも対応があったかと思うが、そこら辺についてどういった判断でこういった対応になったのか。

（町長）身頃があれだけ遅れてしまうとお祭りが終わってストレートにマルシェが全部終わるというわけにもいかない。渋滞が予想されましたので少し延長させてもらった。

先ほどのカウンターの話ですが、紅葉のトンネルの入口のところでカウントしている。トンネルまで上がらなくて帰る方も相当いらっしゃるので、そういった数はあまりカウントできない。携帯の位置情報を分析するシステムの数も併せてこの数字に出してもらっている。バスを活用している皆さんの数字がわかるので、その数字と携帯の位置情報による数字が相関しているのではほぼ間違いないなと思っています。

（記者）今年度から祭り期間中に町民優待を設置したと思うがそれに関して何か反響やリアクションはありましたか。

（担当者）ご利用が多くありました。紅葉シーズンの規制期間中と見頃としてはズレていたのでもわざわざその期間にお越しにならなくて終わった後に来られたという方が相当数いたと思います。市町村単位で言うと、伊那市や松本市が一番多くなる年もありますが、今年は箕輪町が一番で、多くの方にお越しいただいた。

○町長コメント

○町長 3 期目基本政策集進捗状況について

別紙資料にて説明

○質疑応答

（記者）上古田スケート場について、去年は実施できなくて今年もだいぶ暖かい状態なので、町長の考えも含めて町としてどうなってほしいか。

（町長）天然リンクは上伊那に一つもなくなってしまっていて、求める声が大いのも事実ですが、グラウンドに水が張って凍れるような形にしてあるので、他の活用がなかなか進まない。どうしたら良いかは皆さんの意見を聞きながらだと思っている。もちろん野球やサッカーの練習場としても使っているので、もっと使いやすくしなければいけない部分も含めて色々な議論はあるが、今はできないでいる。地域の皆さんの考え方と上伊那で一つしかないということ、その辺を教育委員会の意見を聞きながら考えていきたい。

（記者）今年実施は？

（町長）実施の前提で動いている。

町長3期目基本政策集進捗状況(令和6年11月)

私は、令和4年11月の箕輪町長選挙において基本政策を掲げ、町民の皆様から信任いただき、

この基本政策の実現に向けて、全力で取り組んでまいりました。

基本政策集には、5つの基本方針に基づき、個別政策を掲げております。

5つの基本的な姿勢

- 1 新型コロナウイルス感染症と地震や土砂災害などの
大規模災害の2大危機に負けない暮らしの実現
- 2 町民の皆様常に寄り添いながら、
「主役は町民、行政は黒子」の協働の精神に満ちた行政運営の推進
- 3 人口減少の流れに挑戦し、環境面からの影響、担い手の不足、
公共インフラの老朽化などに的確に対応し、持続可能な自治体像を確立
- 4 町の土台となる町民の健康、
福祉と暮らしの安全安心を最優先するまちづくり
- 5 大きく変化している社会経済情勢に遅れることなく、
町民の声を広く聞きながら全てに挑戦

今回の報告では、個別政策を実現するために実施している事業の進捗状況を取りまとめ、令和6年10月現在で自己評価いたしました。

【基本政策評価基準】

〈評価区分〉	〈実施の進捗状況〉	項目数
4	実施済みまたは具体的な成果が表れているもの	4
3	取組中で進捗度合いが高いもの	18
2	取組中	30
1	未実施	2

10月現在、「物価高騰などの影響に対する町民、事業者支援」「移住者に対する家賃補助制度の創設」「子ども発達支援事業所[若草園]の増築により個別支援、相談体制の充実」「ICT教育推進に向けた教育環境の整備」の4項目が[実施済みまたは具体的な成果が表れている]となっています。

その他の項目についても、関係機関との協議や制度の検討などを計画的に進めているところであり、進捗度合いが高いものが18項目となっています。

基本政策について具体的な成果が表れるよう、引き続き全力を尽くし、箕輪町が勝ち残っていくため果敢に挑戦してまいります、町民の皆様をはじめ、関係の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年11月

箕輪町長 白鳥 政徳

1 当面の危機である災害、新型コロナ、物価高騰などを克服する町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
1	新型コロナについて、感染状況による感染防止対策の徹底、ワクチン接種を促進し重症化予防に努めます。社会経済活動をできる限り維持し、コロナ禍からの生活再生、経済再生を図ります。	3	3	新型コロナワクチン接種については、65歳以上の方には日時場所指定でご案内し、R5秋開始接種も順調に完了した。65歳以上の方の秋開始接種率73.0%(県内3位) R6はB類疾病の定期接種となり、65歳以上の方を対象に通知を送付。混乱なく進んでいる。 各地域活動の再開支援のため、地域活性化交付金を区や地域団体へ交付し、特色ある取組みや休止していた取組みの再開を支援。地域活性化分申請件数 前年比7件増 R6 29団体 3,803千円(R5 22団体 2,721千円)	健康推進課 健康づくり支援係 企画振興課 まちづくり政策係
2	物価高騰、円安などにより大きな影響を受けている町民、事業者に対して生活支援、事業継続のための支援を行います。	4	4	令和5年度は福祉施設41か所に対して応援金の交付を行った。また、住民税非課税世帯・住民税所得割非課税世帯に対して、電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金を給付しました。 令和6年度には新たな住民税非課税世帯・住民税所得割非課税世帯に対して、電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金の給付を実施した。 さらに11月には、住民税非課税世帯の高齢者・障がい者・ひとり親など限定された世帯に対して、灯油券の交付を実施しました。 農業価格高騰緊急支援事業補助金 町内農家を対象に農業購入費の20%を補助 申請農家:228名 エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響に直面している住民の暮らし応援と、地域経済活性化による事業支援を目的として、プレミアム付きみのちゃんポイント事業を支援し、町民、事業者の支援を実施中。	福祉課 社会福祉係 みどりの戦略課 農業振興係 商工観光課 商工係
3	地域防災力を強化するため地区防災計画と地区防災マップを全区で作成するよう支援します。	2	2	未作成であった3地区(上古田、三日町、南小河内)で新規作成がされた。	総務課 危機管理係
4	高齢者、障がい者の見守り体制、災害時の避難行動計画を作成します。	2	2	災害対策基本法の改正に伴い、市町村設置が努力義務化された「個別避難計画」について、災害時危険区域の中で、土砂災害警戒区域を優先に検討した結果、福与地区の調査を実施し、計画を作成した。	福祉課 生活相談室
5	異常気象が日常化する中、防災訓練のあり方を検討します。夜間の訓練、宿泊体験訓練など、より実践型の訓練内容を検討実施します。	1	1	町総合防災訓練の直前に地震を想定し、職員を非常参集した夜間訓練を行う予定だったが、本訓練同様に延期となった。 その後は国政選挙の関係で先送りせざるを得なかったが、再実施に向け計画中。	総務課 危機管理係

2 人口減少に歯止めをかけて、子どもが希望を持てる未来、健康長寿を楽しむ町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
1	移住者や企業に選ばれる町となり、合計特殊出生率1.80の実現など、人口ビジョンを達成するため、あらゆる施策を進めます。	2	2	第5次振興計画後期計画、まち・ひと・しごと総合戦略に基づき、目標達成に向けて各種施策を展開中。人口ビジョンを下回っているものの一定の成果により維持している。R6.10.1現在の人口は24,357人(住基人口)。R6年度中に人口ビジョン、総合戦略改訂予定。	企画振興課 まちづくり政策係
2	若者の定住を促進するため移住者に対する家賃補助制度を創設します。	3	4	令和5年10月に創設した「若者・子育て世帯移住定住促進家賃支援事業補助金」を1件交付し、2人移住している。 ・補助金額:賃料の2分の1・月額上限3万円 ・補助期間:最長12か月	企画振興課 みのわの魅力発信室
3	経済状況の変化やコロナ禍の影響で生活困窮、ひきこもり、虐待などの課題に対して適切に対応するため相談支援体制を強化します。 特に、子どもの貧困、ヤングケアラーなど困難を抱える子ども・若者や家庭に対して居場所づくりなど包括的な支援を行います。	2	2	こども家庭センターを設置する中で、保育園、学校等と連携し、生活困窮、ひきこもり、虐待等、子育てに困難を感じている家庭の早期発見と相談支援を実施している。 また、令和6年度は新たに「こどもの居場所づくり拠点事業」として2団体への委託を進めながら、既存のこどもの居場所づくりを行っている団体への補助事業を拡大した。	こども未来課 支援係
				令和6年度新たに生活相談室を設置し、窓口を明確化するとともに必要な機関につなぐネットワークの強化に努めた。複雑化、複合化した困難な課題を抱える方への支援のため、重層的支援体制の整備を進めていく。	福祉課 社会福祉係
4	高齢者の生きがいと健康づくりを進めるとともに、要介護状態になっても医療、介護、生活支援を一体的に提供する地域包括ケア体制の構築を更に進めます。特に、地域の実情に応じた介護予防とフレイル対策を推進し介護認定率の維持を目指します。	2	2	コロナの3年間で、高齢者の外出の機会が大幅に減少し、低栄養の割合、運動習慣の減少などフレイルが増加、介護保険新規認定者の平均年齢も低下した。そこで、社会参加のインセンティブとして令和5年度からみのわいきいきポイント事業をスタート、100団体約1,000人の高齢者が参加。 15区の地区社協支援を通じて、地域で支援の必要な高齢者が安心して暮らし続けられるよう、認知症講座、車いすや福祉車両の利用体験、福祉用具体験、介護トイレの自宅設置のポイント実演、自宅での介助技術の講座など、具体的に暮らす上での困りごとに対応する学びの場を応援している。 地域のメンバーである事業所へのアプローチについては、高齢者像が変化し、75歳まで働き続けることが当たり前になる中、今後増加する「従業員の親の介護」「従業員本人の高齢化による能力低下」「お客様、従業員の認知症」など、事業所としてどう変化するかを民間100社が加入する「認知症見守り団体すまいる」で検討をはじめた。	福祉課 高齢者あんしん係
5	障がい者が地域で安心して暮らすため、活動や居場所、生活の場(グループホーム)の設置、運営を進めます。	1	2	活動や居場所として『みのあーる』『みのわーれ』の活用を推進していく。 また、グループホームについては、箕輪町社会福祉協議会へ整備の打診を行ったが、令和6年夏に、「現時点では設置困難である」との回答を受ける。よって、民間を含めた他事業所へ打診を行う。	福祉課 障がい者福祉係
6	町健康づくり推進条例を具体化するため、運動・スポーツや食事、予防などを通じた健康意識の向上、各種データに基づく健康課題の把握、保健指導などを通じた健康維持の取組みを支援します。	4	3	健康意識の向上のため、特定健診受診勧奨、健診後の結果説明会に注力。国保特定健診受診率57.6%、特定保健指導率90.5%。様々な声かけにより、健康アカデミー、健康ポイント事業、ウォーキングランブリ等様々な健康づくり事業を展開中。	健康推進課健康 づくり支援係
7	デマンドタクシー実証実験の結果をふまえ、高齢者の視点に立った公共交通の更なる改善、交通弱者対策を行います。	3	3	免許返納者や移動困難者のための町内定額タクシーとして「まちなかタクシー」を運行。半年間の実証実験を経て、この4月から本格稼働しました。R6.10.1現在、登録者は1,097人、うち1回でも利用された方は533人、R5.10～R6.9までの延べ利用回数は10,125回で、1日当たり42.4回ご利用いただいています。 今後は、みのちゃんバスや伊那本線などを含めた地域交通のあり方について、更なる研究を重ねてまいります。	くらしの安全安心課 生活環境・交通係

2 人口減少に歯止めをかけて、子どもが希望を持てる未来、健康長寿を楽しむ町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
8	リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据えた地域づくり、都市との交流を促進します。	1	1	リニア中央新幹線開業の動向を注視しつつ、三遠南信地域連携ビジョン協議会(SENA)のオープンデータ化などの取組に参加している。	企画振興課 まちづくり政策係
9	不妊治療の負担軽減を図るため、妊活検診、保険適用されない先進医療の医療費を支援します。	3	3	不妊治療を希望される方が安心して治療に臨めるよう、関係機関と連携し支援を実施。不妊治療および保険適用と併用可能な先進医療の自己負担額の一部を補助し、夫婦の経済的負担の軽減を図っている。	こども未来課 相談係
10	結婚、出産、子育て、教育に対する切れ目のない支援策を充実し、女性や若者から選ばれるまちづくりを進めます。特に、子ども相談室の機能を充実し、保健、福祉の両面で、妊娠から子育てまで切れ目なく相談、支援を行う体制を整備します。安心して子育てができるよう、更なる経済的支援策を検討実施します。	2	3	子ども相談室及び母子保健が連携し、妊娠・出産から子育てまで切れ目なく相談支援を実施してきたが、令和6年度からはさらに組織改革によりこども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉、子育て支援を一体的に展開している。 妊産婦の一人ひとりに声をかけ、安心して出産・子育てに臨めるよう支援し、顔の見える関係づくりにより相談支援体制を強化している。	こども未来課 こども家庭センター
				結婚相談支援窓口を多文化共生・男女共同参画推進室に移し、婚活アドバイザーによる支援を実施(R5.11～R6.10実績:窓口相談116件、メール・電話相談162件、見合数43回、交際数26組、成婚数1組) 新婚者(夫婦共39歳以下)への新生活を応援するための補助金を交付(R5.11～R6.10:13件、4,816千円…家賃や引越費用等) 今後は、17歳町民意識生活実態調査などを実施する中で、若い世代に選ばれる「まちづくり」に力を入れてまいります。	くらしの安全安心課 多文化共生・男女共同参画推進室
11	子ども発達支援事業所「若草園」を増築し、子どもの発達に応じた個別の支援、相談体制を充実します。	3	4	R6.2月に若草園と三日町保育園の増築・改修工事が竣工し、同施設での発達支援を行っている。 個室、相談室の増設により、一人一人の子どもに応じた支援プログラムの提供が可能となっている。 引き続き、職員研修や職員間、他機関との情報連携、保護者へ寄り添う相談体制を充実させ、支援事業の充実を図っていく。	こども未来課 保育園係
12	未就園児の家庭保育の負担軽減のため、ファミリーサポート事業や一時預かり保育について、利用しやすい手法、支援を行います。	3	3	子育て家庭の緊急時や保護者のレスパイトを含む家庭の事情に柔軟に対応し、ファミリーサポートの利用助成及び一時預かり保育の利用料減免等により利用しやすい制度運営を行い、育児負担が軽減され、安心して子育てができるよう取り組んでいる。未就園児の家庭の経済的負担軽減のため、在宅保育応援手当及び乳幼児おむつ用品購入助成事業を新設しました。	こども未来課 支援係
13	町民から要望の多い皮膚科、耳鼻咽喉科を標榜する診療所の誘致を進めます。	2	2	既存の「箕輪町医療施設等整備補助金交付規則」を改正し、令和5年1月1日から、皮膚科及び耳鼻咽喉科についても補助対象とした。その後、プレスリリースや町HPなどで両診療科の募集を行っている。	健康推進課 健康づくり支援係
14	地域におけるジェンダーギャップの解消に努めます。女性が能力を十分に発揮できる環境をつくるため、固定的な役割分担意識の解消に努めるとともに、政策決定過程への参画を進めます。	2	2	「親子で学ぶトモカジ(料理&洗濯講座)(R6.8)」トモカジアイデアコンテスト(R6.10～)」などを女性活躍井戸端会議を中心に実施するなど、固定的な役割分担意識改革の啓発を実施したほか、各区長を通じて、「区役員への女性参画の要請(R6.9)」をしている。	くらしの安全安心課 多文化共生・男女共同参画推進室
15	性的少数者の方の活動ができるようパートナーシップ制度の創設について、国、県の状況をふまえ検討します。	3	3	令和5年8月から長野県パートナーシップ届出制度がスタート。県制度開始による町の行政サービス(町営住宅への入居申込み等)への諸課題を整理・調整し、問題なくサービスを受けられるようにした。また、町全職員を対象に窓口対応について周知啓発を実施している。 今後は、県で進める「ALLY(アライ:性の多様性について理解し、性的マイノリティの方々を応援する仲間のこと)」運動と一緒に進めてまいります。	くらしの安全安心課 多文化共生・男女共同参画推進室

3 持続可能な自治体を目指し、環境面の危機にも率先して取り組む町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗割合が高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
1	箕輪町ゼロカーボン宣言に基づき、2030年度までに2013年度対比で温室効果ガス排出量の60%削減を実現します。エネルギーの地産地消を進め地域内での循環モデルとすべく、アクションプランに掲げられた省エネ対策、再生可能エネルギーの導入を進めます。 特に、住宅への太陽光発電と蓄電池の設置、電気自動車（EV車）への切り替えを進めるための支援を行います。 また、EV車の利用環境を整備するため、公共施設等に急速充電機設備を設置します。	2	3	・推進するため総務課にゼロカーボン推進室を設置 ・公共施設におけるエネルギーの自立化モデルを構築し、町内事業所等へ波及するため、環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金重点対策加速化事業に着手し、令和4年度から9年度において事業を実施する。令和5年度から役場庁舎周辺施設への太陽光発電設備の設置及びソーラーカーポートの設置等を施工し、6年度中の完成を目指している。 - 町施設へ太陽光発電設備1,800kWの設置により、CO2排出量を年間1,200トン削減する。またガソリン車からEVへの切り替えを促進するため、令和5年度6台、6年度6台をEV化し、令和9年度までに特殊車両を除き全34台をEV化する。 ・家庭におけるゼロカーボン推進を図るため、太陽光発電設備を年間60戸、蓄電池25戸、太陽熱設備30戸、住宅の断熱化50戸、EV導入10台などの導入を目指し、令和5年度から家庭におけるゼロカーボン推進補助金を創設し実施している。 ・事業所のゼロカーボン推進を図るため、令和6年度から事業所向けにも太陽光発電設備設置補助金を拡充し実施している。	総務課 ゼロカーボン推進室
2	路地型太陽光発電設備を適切に設置するため町独自条例を整備します。	3	3	県条例が制定され、令和6年4月1日から施行されている。 町では、特別委員会の報告を尊重し、町独自の条例制定は行わず、町の方針は指針という形で明確化した。指針で県条例に上乗せしたのは次の事項。 ・計画の配慮箇所 - 農用地区域、水道水源保護地域、県史跡名勝天然記念物の区域及び箕輪町史跡、箕輪町名勝及び箕輪町天然記念物の区域 ・住宅地に近接の場合の反射光や騒音の軽減 ・県条例に基づく基本計画書の作成に当たり、事前に町との協議、調整を要求 ・建設に係る進捗状況の情報共有 ・関係する区の対応について明記 ・町の対応（説明会への出席等）について明記	総務課 ゼロカーボン推進室
3	農業者の高齢化や担い手不足が進む中、町の農業実態に相応しいスマート農業の導入、データを活用した農業に取り組めます。若手農業者をスマート農業人材に育成していきます。	2	3	5年間の農業機械導入事業補助金（導入実績：64件内スマート農業機械8件） 農業機械導入事業補助金、スマート農業機械導入補助金を5年間実施し一定の成果を得たため終了 機械が高額なため、大規模農家または法人以外は導入が困難であるため、箕輪町の農地、農家に適したスマート農業の研究、導入支援を検討していきます。	みどりの戦略課 農業推進係
4	中小企業におけるDXやゼロカーボンの取り組みの支援体制を強化します。	3	2	令和5年11月から令和6年10月までに、DX推進事業補助金として5件、2,875千円交付決定を行い支援している。	商工観光課 商工係
5	SDGs（持続可能な開発目標）の開発目標と地域課題の解決に向けた各施策をターゲットとすることで町の総合的な持続可能性を高めます。	2	2	町振興計画実施計画や、当初予算書へSDGsへの紐づけを実施し、日々の業務とSDGsとの関わりを再認識するよう取り組んでいる。 SDGs未来都市選定にむけて提案書（計画）の作成中。	企画振興課 まちづくり政策係
6	行政と地域が一体となってポイ捨てのない、特定外来植物が防除された美しく住みよい町をめざします。「アレチウリ退治の日」などの統一行動日を設定して環境美化に努めます。	3	3	R5に新設された「アレチウリ等駆除区衛生部補助金（各区一律に50,000円＋衛生事務嘱託員数×200円）」により地域での特定外来植物防除を行政が支援。R6.10の実績として、延べ活動人員308人、13区へ総額688,800円を補助。 R6.6Iには、町職員による「オオキンケイギク」の一斉除草作業を行い、2トラック2台分を除去した。また、地域の環境活動への支援として令和6.7Iには、全区に害虫駆除剤を配布。 今後は、一つの目安として「町内一斉アレチウリ撲滅デー」を設け、区や常会の皆様の協力をいただきながら、特定外来植物による環境への悪影響を減少させていく。	くらしの安全安心課 生活環境・交通係

4 「教育の町」「産業の町」を充実、強化し、未来につながる町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
1	新規就農者や親元就農者を支援するため、農業用機械や生産施設等の導入などの支援制度を拡充し就農後の経営安定を図ります。(スマート農業機械の導入について別掲)	2	3	農業機械導入事業補助金、スマート農業機械導入補助金を5年間実施し一定の成果を得たため終了した。新規就農等担い手の育成支援のための農業次世代人材支援事業補助金を創設し支援の拡充をしていきます。	みどりの戦略課 農業推進係
2	農地の有効活用、農地の集約・集積を進めるほか、家族型農業の継続による農地の維持など、町の農業状況に沿った農地利用を進めます。また、みのわテラス一帯の果樹団地、観光農園開発など農地の有効活用を進めます。	2	2	地域計画の策定(R7.3)に向け、農地利用の意向調査結果や懇談会等により、農業委員会と連携をしながら進めている。	みどりの戦略課 農業推進係
				農地の利用最適化推進の指針への取り組み強化により、担い手への農地集積や耕作放棄地の解消・発生防止の取組を継続	みどりの戦略課 農業委員会
				直売所の売上額・生産者登録者数は上昇しており、農産物直売所としての機能を強化しています。また、みのわテラス周辺では、複数の果物狩りが展開されています。直売所売上 21,699万円(R4) ⇒ 22,258万円(R5)	みどりの戦略課 未来農戦略係
3	農ある暮らしや住まい方を求め、農地・山林付き住宅、シェアハウス、二地域居住住宅、テレワーク型住宅の普及を図ります。	2	2	移住者や体験住宅利用者向けに交流菜園、体験農園を紹介し、農ある暮らしを推進している。地域おこし協力隊が卒業後に建設したシェアハウス等を移住希望者に紹介している。	企画振興課 みのわの魅力発信室 移住定住推進係
4	非農家や移住者に多様な暮らし方を提案するため、農地の有効活用に向けた農ある暮らし講座、家庭菜園講座などを開催します。	2	2	移住者も含め、農業未経験者に対し、交流菜園の場を提供しています。町民菜園の利用率も年々上昇し、区画数を増やして対応しています。町民菜園利用率(全66区画)R3 94%⇒R5 98%	みどりの戦略課 未来農戦略係
5	地産地消を進めるため、みのわテラス(ファームテラス)を核とした学校給食への活用、6次化への取り組みを強化します。	3	3	学校給食用の食材を供給する町内農家を支援しながら、地産地消を進め、地元産利用率は年々上昇傾向にあります。学校給食地元食材利用率 R4:50.1% ⇒ R5:54.6%	みどりの戦略課 未来農戦略係
6	町内農業者の生産性向上を図るため、JA上伊那と協力し地域に適したスマート農業の研究、先端技術の導入を図ります。	2	2	令和5年度、6年度とスマート農業フェアを開催。みのわテラスの月1イベントに合わせて実施。箕輪町の農地に適したスマート農業機械の実演・展示を実施しました。JA上伊那、県等と連携し、箕輪町に適したスマート農業の調査・研究を進めます。	みどりの戦略課 農業推進係
7	現在策定中の森林ビジョンに基づく森林整備に取り組んでいきます。特に、CO2吸収量の多い主伐、再造林に取り組むとともに、林業施策の担い手となる林業事業者の育成、活動を支援します。	2	2	令和5年度に町森林ビジョンを策定し、ビジョンに基づく地区森林ビジョンの策定を進めるとともに、実施計画を立て、森林整備に取り組んでいきます。これらの森林整備を通じて、林業事業者の取組を支援します。	みどりの戦略課 森ビジョン推進係
8	各財産区と財産区有林の今後のあり方を検討するとともに、森林整備、作業道整備を進めます。	2	2	地区森林ビジョンの策定を通じて、財産区有林の今後の方向性を定め、適切な施業、管理を進めていきます。	みどりの戦略課 森ビジョン推進係
9	製造業の活性化のため、新規立地の受け入れ、町内企業の移転拡充の受け皿を確保するため産業用地の開発、企業誘致を行います。	2	2	新たな産業用地開発について令和4年度に行った調査・分析に基づいた第一候補地での開発に向けて協議を進めましたが、同意が得られませんでした。新たに他の候補地の選定を進めています。	商工観光課 商工係
10	古民家や商店街の空き店舗を活用した創業支援、イベント開催を支援します。	1	2	地域おこし協力隊による古民家を活用したカフェや宿泊施設が創業されました。箕輪町空き店舗出店促進事業補助金を新設し空き店舗の創業支援を進めています。	商工観光課 商工係
11	補助事業や相談支援による事業者間連携などによる経営革新、業務改革などにより競争力を高めます。	2	2	企業支援・振興相談員が国・県・町補助申請支援、ゼロカーボンやDX推進の取り組みに対する企業支援、企業マッチングなどの企業支援を実施し中小企業の競争力を高めています。	商工観光課 商工係
12	観光客の町内での滞在と消費を促進するため観光商品の開発を支援します。	2	2	令和2年度に策定した箕輪町観光戦略プランに基づき、観光商品開発等支援事業補助金による観光商品の開発・販路拡大を支援しています。(令和3年度～令和6年度で計18事業を採択)	商工観光課 観光係

4 「教育の町」「産業の町」を充実、強化し、未来につながる町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
13	通学路等の歩道や交通安全施設の整備を進めるほか、通学路の見守りなど学校安全のためのボランティア活動を支援します。	2	3	通学路緊急合同点検やPTA要望等による安全対策が必要な箇所について、歩道設置等に向けた計画が進められています。 また、見守り隊やボランティア等で学校の安全対策に協力していただいている方々との連携を進めます。	学校教育課 教育総務係
14	大雨等の自然災害に備え、排水路や雨水幹線の計画的な整備を推進します。	2	2	基幹雨水排水路への排水路の整備や地区からの要望に基づいた排水路等の計画的な整備を進めています。	建設課 建設工事係
15	国道・県道の改良、改善、砂防施設の新設を関係機関に強く働きかけます。(竜東線、西県道、春日街道、桑沢川など)	2	2	竜東線(長岡)(三日町)歩道整備、西県道(西小北側)(下古田)歩道整備、春日街道(木下原町交差点)交差点改良、上古田藤内沢砂防堰堤整備などが事業採択され、現在事業用地取得に向けて取り組んでいただいています。早期完了を目指し協力するとともに、その他要望箇所についても引き続き働きかけを行ってまいります。	建設課 建設工事係
16	重要給水施設に接続する老朽管の布設替えを計画的に行います。	3	3	重要給水施設配水管布設工事 6188.4m 実施 全体計画の進捗率 44.8% ・令和6年度重要給水施設配水管布設工事 2工区 施工中 完了後の進捗率 48.2%予定	水道課 水道工事係
17	上下水道の経営の安定化、健全化を図ります。 特に、上下水道の有収率の向上、下水道の不明水対策による有収率向上に取り組めます。	2	2	・令和5年度下水道管路施設調査業務委託 管路内スクリーニング調査 L=4,120m ・令和6年度下水道管路施設調査業務委託 管路内スクリーニング調査 L=3,846m ・令和6年度 町単独下水道主要幹線管更生工事 管更生工事 L=46m	水道課 水道工事係
18	全ての子どもたちが豊かな創造性と自立的に生きることのできる教育の実現のため、教職員の配置などの人材確保、家庭の経済負担の軽減に向けた取り組みなど教育環境整備に努めます。	3	3	各学校へ町費による特別支援教育支援員や補助教員の配置を継続しています。 小中学校1年生の保護者へ入学祝金の贈呈、小中学生全保護者へ給食費高騰分及び経済的支援のための補助、中学3年生へインフルエンザ予防接種の補助について実施しています。	学校教育課 教育総務係
19	ICT教育推進に向けた教育環境の整備、教員の指導力向上を図るとともに、学力、体力向上の成果検証を行います。	3	4	1人1台PCの導入や各教室へ大型提示装置(プロジェクター)を設置してICT教育を進めています。 また、東京学芸大学准教授と連携し、教育DX授業研究会を年数回実施しています。	学校教育課 教育DX推進係
20	いじめ、不登校など悩みを抱える児童生徒に対する支援体制の整備(成果と見直し)と居場所づくりに取り組めます。	2	2	中間教室だけでなく、1人1台PCの導入によるオンライン授業参加や中学校内における個別学習等による環境を整備しています。 また、家庭環境に応じ、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、子ども家庭センター等支援会議を開催し、支援を進めています。	学校教育課 教育総務係
21	多様な学び・スポーツの場を整備し、芸術文化に関するサークル活動を支援し、生きがいづくりに併せて地域づくり人材を育てます。	2	2	町内スポーツ団体の継続的な活動支援のため、スポーツ施設利用料の減免等を実施している。 屋外・屋内スポーツ施設の照明LED化を実施するなど、施設の長寿命化対策を図り、施設の適切な維持管理を行っている 町民体育館は、リニューアル事業進捗中にて、令和8年完成予定としている。	文化スポーツ課 スポーツ振興係
			2	各団体の継続的な活動支援のため、文化センター・交流センター使用料の減免等を実施している。 空調設備改修や照明LED化を進めるなど、施設・設備の長寿命化を図り、施設の適正な維持管理を行っている。	文化スポーツ課 生涯学習係
			2	今年度も町民のニーズを探りながら、カルトナージュで木馬の小箱づくりやメンズヨガなど新たな講座に取り組んだ。ニュースポーツでは、「モルック」の講座を、令和4年から取り組んでいるが、町内への普及が広がり、令和5年・令和6年と町の大会を開催することができ、子どもから大人、老人まで多くの方が参加した。	文化スポーツ課 公民館

4 「教育の町」「産業の町」を充実、強化し、未来につながる町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
22	町誌編纂(現代編)を進めるため体制整備、資料収集を行います。	1	2	令和7年4月からの本格始動に向けて、現在準備を進めている。箕輪町誌編さん委員会条例は、現在検討・作成中で、令和7年3月議会に諮り、4月から町誌編さん委員会を発足する。委員についても現在選考中。令和7年度当初予算に新たに箕輪町誌編さん事業費を設け、必要な経費を計上していく。	文化スポーツ課 文化財係
23	2028年開催される国民スポーツ大会フェンシング競技を箕輪町で開催するため、競技施設(体育館、武道館、社会体育館)の整備を進めるとともに、競技力の向上に努めます。	2	2	町民体育館・武道館の施設整備を進めるため「令和6年度屋内スポーツ施設耐震改修リニューアル工事」を着工し、令和8年3月までに完成予定。 2024SAGA国民スポーツ大会において、箕輪町出身者3人で編成する成年男子チームが8位入賞、箕輪町出身者1人を含む少年女子チームが8位入賞と長野県勢初の複数種別での入賞を果たすなど、箕輪町開催の国民スポーツ大会に向けて競技力を高めている。	文化スポーツ課 スポーツ振興係 国民スポーツ大会準備室

5 町民が参画し、町民の信頼と理解を得た行政を進める町

4:実施済みまたは具体的な成果が表れているもの 3:取組中で進捗度合いが高いもの 2:取組中 1:未実施

	基本政策	評価		進捗状況	担当課
		1年	2年		
1	行政におけるDXを総合的に推進することにより、行政手続きのオンライン化などの住民サービスのデジタル化、業務の効率化を図り職員の働き方改革を行うほか、エビデンスに基づく政策の推進、それらを受けて新たに必要行政分野に人的資源を活用するデジタル役場を実現します。	2	2	・係長以上向けのワークショップ含む研修会により、単に「デジタル化」するだけでなく、業務を根本から見直す機会を提供 ・道路台帳はじめ、上下水道管路情報、道路付属物、遺跡、文化財、その他公開可能なデータについては公開型GISにて公開 ・施設予約システムによる施設のオンライン予約が可能となり施設利用者の利便性が向上(オンライン予約ができない方は引き続き窓口、電話での予約が可能)	総務課 DX推進室
			2	・職員のテレワークを推進 ・DX研修会(係長以上向け)を2回実施	総務課 人事係
2	公共施設の新設、改修に当たっては、ワークショップ等で住民と行政がアイデアを出し合い、住民参加のうえで事業を進めます。	3	3	意見公募制度の意見聴取期間を30日以上に改正し、住民からの意見を反映するよう努めている。 防災交流施設の建設においては、ワークショップや意見公募を実施。学習室やキッズスペースについても中学生や子育てサークルにアンケートを実施し整備した。	企画振興課 まちづくり政策係
3	わかりやすい予算説明書を発行するとともに、公共事業、イベント、行政サービスなどの主な事業のコストをわかりやすく公表します。	2	2	令和3年度予算から「わかりやすい予算書」として、振興計画を基本として新規・拡充事業を主に、予算書を補足する資料を作成しているところです。また、重要な施策においては内容をできる限り1枚に集約した個別施策資料を作成するように努めています。	企画振興課 財政係
4	町と区長会が連携し自治会活動のあり方、役員の負担軽減、若者や女性の活躍、活用など持続可能な自治組織への見直しを行います。 また、「主役は町民、行政は黒子」の考え方にに基づき行政支援のあり方、幅広い町民の参画、多様な主体との協働について検討します。	2	2	保健補導員は解散し、日赤奉仕団幹部の選出方法を見直し、役員の負担軽減を図った。 区長会において各地区の先進的な活動、取り組みについて共有。 地区からの要望について全庁で情報共有を行い、担当課の連携を強化。 公民館、集会所の改修等に対し、集会施設建設事業補助金を交付 R6年度19件交付予定	総務課 総務係
			3	地域における役員負担の軽減を図るため、庁内における区役員のあり方検討会、区長会で意見をいただき、令和6年度から、保健補導員の廃止、日赤奉仕団の幹部組織の見直し・団員数の削減を実施。また、毎月の連絡事務嘱託員長会にて意見交換を実施し、各地区にて自治会活動のあり方を見直すきっかけとなり、常会再編へつながっている。	企画振興課 まちづくり政策係
5	職員がライフスタイルやキャリアプランに応じた自発的な学び直し、キャリア開発ができる制度を整備する。	2	2	職員の資格取得に係る経費を助成。専門性の向上に係る自己啓発への取組を支援。 ○令和5年度 4件交付	総務課 人事係

箕輪町長 当面の予定

内 容			場 所	備 考
12月1日	日			
12月2日	月	9:00	町議会12月定例会開会	議場
12月3日	火	9:30	統計功労者表敬訪問	応接室
		13:15	伊那中央行政組合理事者会	いなっせ
		14:30	上伊那広域連合正副連合長会	
12月4日	水			
12月5日	木	9:00	一般質問打合せ	町長室
12月6日	金	9:00	一般質問打合せ	町長室
		18:00	安全狩猟懇親会	みのわパレス
12月7日	土	11:45	古田人形芝居定期公演	文化センター
12月8日	日			
12月9日	月	9:00	議会一般質問	議場
12月10日	火	9:00	議会一般質問	議場
12月11日	水	14:00	箕輪町教育DXセミナー	文化センターホール
12月12日	木			
12月13日	金	9:00	予算ヒアリング	町長室
		12:00	退職農業者の会「そば会」	松島コミュニティセンター
		15:00	上伊那森林組合正副組合長会	高遠さくらホテル
		15:30	上伊那森林組合理事会	
12月14日	土			
12月15日	日	13:30	みのわに生まれる合唱の輪 24クリスマス・コンサート	文化センター
12月16日	月	7:00	交通安全人波作戦	イオン箕輪店北側交差点
		9:00	予算ヒアリング	町長室
12月17日	火	9:00	町議会12月定例会最終日	議場
12月18日	水	9:00	予算ヒアリング	町長室
		17:30	土地改良区幹事慰労会	
12月19日	木	9:00	予算ヒアリング	町長室
12月20日	金	9:00	予算ヒアリング	町長室
12月21日	土			
12月22日	日			
12月23日	月			
12月24日	火	9:00	予算ヒアリング	町長室
		15:30	伊那中央行政組合議会12月定例会	伊那市役所

箕輪町長 当面の予定

内 容			場 所	備 考
12月25日	水	13:00	予算ヒアリング	町長室
		18:00	飯田国道事務所意見交換会	飯田市
12月26日	木	11:00	定例記者懇談会	203会議室
		13:00	予算ヒアリング	町長室
12月27日	金	9:00	予算ヒアリング	町長室
12月28日	土		年末年始休業	
12月29日	日			
12月30日	月			
12月31日	火			

令和6年12月行事予定表

2024/11/21

日付	曜日	時間	内容	場所	担当課	問い合わせ先
1日	日					
2日	月					
3日	火	9:30~11:00	助産師子育て相談	いろはぼけっと	こども未来課	79-0007
4日	水					
5日	木					
6日	金	14:00~14:30	ふれ愛あそび	ほっこりルーム	こども未来課	79-0007
7日	土	10:00~14:00	みのわテラスマーケット	みのわテラス	未来農戦略係	79-3170
8日	日	9:00~11:00	第1回不用食器回収&もったいない市	役場駐車場・町民ホール	くらしの安全安心課	79-3154
9日	月					
10日	火	10:00~10:45	運動あそび	いろはぼけっと	こども未来課	79-0007
11日	水					
12日	木	10:30~11:30	ほっとひといきコーヒータイム (おいしいコーヒーの淹れ方講座)	いろはぼけっと	こども未来課	79-0007
13日	金					
14日	土					
15日	日					
16日	月					
17日	火	11:30~11:50	栄養相談	いろはぼけっと	こども未来課	79-0007
18日	水					
19日	木					
20日	金	10:00~11:15	わらべうた	いろはぼけっと	こども未来課	79-0007
21日	土					
22日	日					
23日	月					
24日	火	11:00~	おたのしみ(クリスマスバージョン)	いろはぼけっと	こども未来課	79-0007
25日	水					
26日	木					
27日	金					
28日	土					
29日	日					
30日	月					
31日	火					